

[論文]

# 湘語蔡橋方言の代名詞について

— On the Pronoun of Cai-Qiao Xiang Dialect —

王 振 宇

〈目 次〉 要旨

1. はじめに
2. 人称代名詞
3. 指示代名詞
4. 疑問代名詞
5. おわりに

## 要旨

本稿は湘語蔡橋方言の人称代名詞、指示代名詞、疑問代名詞の用法について記述したものである。蔡橋方言の代名詞は主に次のような特徴を持つと言える。まず、3つの人称代名詞はいずれも同じ声調を持っており、また調音位置の特徴から、それらの音声形式は湘語の中で最も古い層に属していると言える。そして、指示代名詞は近称、中称、遠称の三分法体系であり、近称と遠称の二分法である北京語の指示代名詞の体系とは大きく異なっている。また、中称の代名詞の音声形式は、対称代名詞のそれとまったく同じである。これは両者の語源が同一である可能性を示唆している。さらに、疑問代名詞には、事物を問う“么”（なに、どんな）や方式、原因を問う“何”（どうやって、なぜ）などがある。このような接尾辞を持たず単音節で使える疑問詞は特徴的である。

### 1. はじめに

本稿は湘語蔡橋方言の代名詞を対象に記述するものである。湘語は中国の七大方言の一つであり、主に湖南省、及び広西省の一部で使われ、使用人口がおよそ3,438万人である（鮑厚星・陈晖2005）。邵陽県は中国湖南省の西南部にあり、邵陽市に属する。総面積は1996.89平方 km、22の鎮・郷、631の村からなっている（邵阳县志编纂委员会編2008）。『邵陽県統計年鑑・2006』によると、邵陽県は2005年現在の常住人口は976,750人であり、蔡橋郷は邵陽県の西部に位置し、2002年現在は21の行政村を有しており、面積は69.92平方 km、人口は26,300人であるという。本論文で使用する蔡橋方言のデータは筆者のフィールド調査で得られたものである。方言調査の詳細や蔡橋方言の音韻特徴などについては王振宇（2010）を参照されたい。本稿では蔡橋方言の用例に日本語逐語訳、日本語訳文、北京語訳を付する。略語については次

のとおりである。Asp. (アスペクト助詞), Comp. (補語), Part. (助詞) Prep. (前置詞), Mod. (語気助詞), Neg. (否定詞)。一部の字の下に波線が引かれている。これは当該の字が本字ではなく、同音字であることを示す。以下では、蔡橋方言の代名詞を人称代名詞、指示代名詞、疑問代名詞の3種類に分けて述べていく。

## 2. 人称代名詞

蔡橋方言の人称代名詞は表1の通りである。

表1 蔡橋方言の人称代名詞

		自称	対称	他称
単数	蔡橋	我 $g\ddot{u}^{53}$	你 $\eta^{53}$	其 $\ddot{t}\ddot{s}^{53}$
	北京語	我	你	他, 她
複数	蔡橋	a. 我 <u>攤人</u> $g\ddot{u}^{53} t^h\ddot{a}^{21} \eta^{21}; g\ddot{e}\eta^{53} t\ddot{a}^{21} \eta^{21}$ b. 我 <u>人</u> $g\ddot{u}^{53} \eta^{21}; g\ddot{e}\eta^{53}$	a. 你 <u>攤人</u> $\eta^{53} t\ddot{a}^{21} \eta^{21}$ b. 你 <u>人</u> $\eta^{53} \eta^{21}$	a. 其 <u>攤人</u> $\ddot{t}\ddot{s}^{53} t\ddot{a}^{21} \eta^{21}$ b. 其 <u>人</u> $\ddot{t}\ddot{s}^{53} \eta^{21}$
	北京語	我们	你们	他们, 她们
	日本語	私たち	あなたたち	彼ら, 彼女ら
尊称	蔡橋	—	你老家 $\eta^{53} na\ ka$	其老家 $\ddot{t}\ddot{s}^{53} na\ ka$
	北京語	—	您	—
	日本語	—	あなたさま	—
その他	蔡橋	大 <u>肆</u> $da^{11} s\ddot{r}^{5}$ , 自 <u>該</u> $\ddot{t}\ddot{s}^{11} ka^{5}$ , 別 <u>該</u> $bie^{11} ka^{5}$		
	北京語	大家, 自己, 別人		
	日本語	みんな, 自分, 他人		

蔡橋方言の自称、対称、他称の単数形はそれぞれ“我  $g\ddot{u}^{53}$ ”, “你  $\eta^{53}$ ”, “其  $\ddot{t}\ddot{s}^{53}$ ”であり、いずれも同じ声調(上声調)を有する。そして、自称と対称代名詞が軟口蓋子音であるのに対し、他称代名詞の子音だけは舌面音 [t̪] である。湘語の他称代名詞の子音 [t̪] は多くの場合、軟口蓋音 [k] が口蓋化した結果であるとされている(伍云姬2009: 6)。伍云姬(2009)は湘語の86地点の人称代名詞を調音位置の特徴に基づき、5種類の新旧層を分けて

いる。同書の基準に従えば、蔡橋方言の人称代名詞の音声形式（自称：軟口蓋音，対称：軟口蓋音，他称：舌面音）は湘語の最も古い層に属していると言える。

人称代名詞の複数形は以上の単数形に語尾 [ŋ<sup>21</sup>] もしくは [tã<sup>21</sup> ŋ<sup>21</sup>] が付く形である。語尾の本字が不明である。自称の複数形は [gɔ<sup>53</sup> ŋ<sup>21</sup>], [gɔ<sup>53</sup> tã<sup>21</sup> ŋ<sup>21</sup>], [gəŋ<sup>53</sup>], [gəŋ<sup>53</sup> tã<sup>21</sup> ŋ<sup>21</sup>] という4つのバリエントがある。[gəŋ<sup>53</sup>] は [gɔ<sup>53</sup>] と [ŋ<sup>21</sup>] が音声融合した結果であり，[gəŋ<sup>53</sup> tã<sup>21</sup> ŋ<sup>21</sup>] は [gəŋ<sup>53</sup>] が [gɔ<sup>53</sup> tã<sup>21</sup> ŋ<sup>21</sup>] の [gɔ<sup>53</sup>] と交替した結果であると考えられる。

蔡橋方言の自称複数形は、北京語における「排除式」と「包括式」のような区別がない。たとえば、(1)のように、北京語で“我们”，“咱们”が使い分けられているが、蔡橋方言の“我人”はこういった意味の区別がない。

(1) (あなたたちは都会の人。私たちは田舎の人。私たち(あなたたちと私たち)は湖南出身だ。)

[北京語]

你们 是 城里 的，我们 是 乡下 的，咱们 都 是 湖南 个。

あなたたち である 都会 Part. 私たち である 田舎 Part. 私たち すべて である 湖南 Part.

[蔡橋方言]

你摊人 是 城里 个，我人 是 乡里 个，我人 下 是 湖南 个。

あなたたち である 都会 Part. 私たち である 田舎 Part. 私たち すべて である 湖南 Part.

蔡橋方言は北京語と同じように、他称代名詞の単数形は事物を指すこともできるが、複数形は事物を指すことができない。たとえば、

(2) a. 那滴 菌子 有 毒，快相 把 其 掀 刮。

それら キノコ 有する 毒 早く Prep. それ 捨てる Asp.

[それらのキノコは毒がある。早くそれを捨てなさい。]

(那些蘑菇有毒，快把它扔了。)

b. \*那滴菌子有毒，快相把其摊人掀刮。

蔡橋方言の対称、他称の代名詞には敬称の形式“你老家 ŋ<sup>53</sup> nã<sup>53</sup> kã<sup>21</sup>”，

“其老家  $tɕi^{53} nɑ^{53} kɑ^{21}$ ”がある。このような敬称代名詞をもつ方言は東南方言において極めて稀であり、一部の湘方言に止まっているといわれる（李如龍2001：141）。

(3) 你老家 今年 好大年纪 哩 啊？

貴方 今年 何歳 Mod. Mod.

[おいつつですか？]

(老人家今年高寿？)

(4) 其老家 在 屋里 么？

あの方 いる 家 Mod.

[あの方はいまお宅にいらっしゃいますか？]

(他(她)今天在家吗？)

多くの人をひっくるめて言う代名詞(みんな)は“大肆  $da^{11} sɿ^{5}$ ”である。

(5) 大肆 下 去 看 影 哩, 你 何 没 去？

みんな すべて 行く 見る 映画 Mod. あなた なぜ Neg. 行く

[みんなが映画を見に行ったが、あなたはなぜ行かないのですか。]

(大家都去看电影了, 你怎么不去？)

「自分、自ら」を表す代名詞は“自该  $ʈɿ^{11} ka^{5}$ ”であり、北京語の“自己”がそれに相当する。

(6) 我 明日 没得 空, 你 自该 去。

私 明日 Neg. ひま あなた 自分 行く

[私は明日暇がない。あなた自分で行く。]

(我明天没有空儿, 你自己去。)

(7) 做 刮 么 亏心事, 自该 最 清楚。

する Asp. 何 やましいこと 自分 最も 分かる

[やましいことか何かやったら、自分が一番分かる。]

(做了什么亏心事, 自己最清楚。)

「他人」の意味を表す代名詞は“别该 bie<sup>11</sup> ka<sup>5</sup>”であり、北京語の“别人”，“人家”がほぼこれに相当する。

- (8) 其么箇都 不 讲, 别该 问 其, 其 才 讲.  
 彼 なに でも Neg. 話す 他人 聞く 彼 彼 やっと 話す  
 [彼は何も話さなかった。ほかの人に聞かれて初めて話した.]  
 (他什么都不说, 别人问他, 他才说.)

“别该”は話し手が自らを指し示す(自称)場合にも使われる。この点に関しては、北京語の“别人”，“人家”も同じである。たとえば、

- (9) [蔡橋方言]  
别该 还 没 开始 吃, 你们 尽 吃 完 刮 哩.  
 私 まだ Neg. はじまる 食べる あなた達 すべて食べる 終わる Asp. Mod.  
 [私がまだ食べ始めていないのに、あなた達は全部食べてしまったね.]  
 (别人(人家) 还没开始吃呢, 你们就吃光了.)

ただし、例文(9)の“别该”は「他人」と解釈されることも可能である。その前に同格成分“我”，“其”を伴うことによって、人称の多義性を解消させることができる(例(10)参照)。一方、北京語の“别人”“人家”は“我”，“他”などの同格成分を前に伴うことができない。

- (10) [蔡橋方言] 我别该还没开始吃, ……  
 (11) [北京語] \*我别人(人家) 还没开始吃, ……

### 3. 指示代名詞

北京語の指示代名詞は“这”(近称)と“那”(遠称)の二分法体系である。これに対し、蔡橋方言の指示代名詞は“箇 ko<sup>53</sup>”(近称)，“尔 η<sup>53</sup>”(中称)，“米 mei<sup>53</sup>”(遠称)という三分法体系である。

表2 蔡橋方言の指示代名詞

	近称	中称	遠称
蔡橋方言	箇 ko <sup>53</sup>	尔 ŋ <sup>53</sup>	米 mei <sup>53</sup>
北京語	这	那	
日本語	こ-	そ-	あ-

三者は指示対象と話し手・聞き手の距離によって使い分けられている。“箇”は指示対象が話し手に近い場合に使われるが，“尔”は主に指示対象が聞き手に近い場合に使われる。いずれの場合でも、指示対象は会話現場に存在する必要がある。一方，“米”は指示対象が話し手からも聞き手からも遠い場合や指示対象が会話現場に存在しない場合などに使われる。中称の指示代名詞の音声形式は対称代名詞のそれととまったく同じである。これは両者の語源が同一である可能性を示唆している。

指示代名詞“箇”，“尔”，“米”によって構成される語には、次のようなものがある。

- ① 人・物：箇／尔／米＋里 li<sup>21</sup>                      箇／尔／米＋量詞
- ② 場所：箇／尔／米＋里 li<sup>21</sup>
- ③ 方式：箇／尔／米＋嘎 ka<sup>21</sup>
- ④ 程度：箇／尔／米＋一 i<sup>5</sup>
- ⑤ 様態：箇／尔／米＋样 iaŋ<sup>5</sup>
- ⑥ 時間：箇／尔／米＋会崽 uei<sup>5</sup> tsɑ<sup>21</sup>

以下はそれぞれについて説明していく。

### 3.1 人・物を表す指示代名詞

“箇”，“尔”，“米”は単独で主語，目的語になることはできず，後ろに接尾辞“～里”，量詞“个”などを伴う必要がある。

“箇／尔／米＋里”は，人を表すこともできれば，物を表すこともできる(例12～例15参照)。また，次節で述べるように場所を表す代名詞でもある。

- (12) 箇里 是 其 个 崽.  
 こちら である 彼 part. 息子  
 [こちらは彼の息子である.]  
 (这是他的儿子.)
- (13) 箇里 是 其 个 崽 个.  
 こちら である 彼 part. 息子 part.  
 [これは彼の息子のである.]  
 (这是他儿子的.)
- (14) 尔里 是 哪个?  
 そちら である 誰  
 [そちらは誰ですか?]  
 (那是谁?)
- (15) 尔里 是 哪个 个?  
 それ である 誰 part.  
 [それは誰のですか?]  
 (那是谁的?)
- (16) 箇个 是 大 个, 读书 个 米个 是 小 个.  
 これ である 大きい Part. 勉強 Part. あれ である 小さい Part.  
 [この子はうえの子で, 学校に通っているのが下のほうである.]  
 (这个是大的, 读书的那个是小的.)

“箇”, “尔”, “米” は名詞を修飾する場合, 直接に名詞を修飾することもできれば (例17~例18参照), “里” や (数) 量詞を伴った形で名詞を修飾することもできる (例19~例20参照).

- (17) 桶桶 在 尔 灶 边上.  
 バケツ ~にある その かまど そば  
 [バケツがそのかまどのそばにある.]  
 (桶子在那灶旁边儿.)

(18) 米 井眼 蛮深巴深.

あの 井戸 とても深い

[その井戸がとても深い.]

(这口井很深.)

(19) 你 穿 起 尔里 鞋子 是 我 个.

あなた 履く Asp. そこ 靴 である 私 Part.

[あなたが着ているその靴は私のだ.]

(你穿着的那鞋子是我的.)

(20) 我 要 箇 两本 书, 没 要 米 三本.

私 ほしい この 二册 本 Neg. ほしい あの 三册

[私はこの二册がほしい, あの三册はほしくない.]

(我要这两本书, 不要那三本.)

“箇”, “你”, “米”は接尾辞“滴”を伴う形で, 少量の意味を表す.

(21) 箇滴 是 我 个, 尔滴 是 其 个.

これら である 私 Part. それら である かれ Part.

[これらは私のであり, それらは彼のである.]

(这些是我的, 那些是他的.)

(22) 我 个 下 在 箇里, 米滴 饼饼 没 是 我 个.

私 Part. すべて ある ここ あれら お餅 Neg. である 私 Part.

[私のはすべてここにある. あれらのお餅は私のではない.]

(我的都在这儿, 那些饼不是我的.)

(23) 箇滴 人 我 下 认得.

これら 人 私 すべて 知り合う

[これらの人は私が全部知っている.]

(这些人我都认识.)

### 3.2 場所を表す指示代名詞

“箇里 ku<sup>53</sup> li<sup>21</sup>”, “尔里 η<sup>53</sup> li<sup>21</sup>”, “米里 mei<sup>53</sup> li<sup>21</sup>” は場所を表す代名詞であり, “箇”, “你”, “米” と接尾辞 “里” の組み合わせであり, それぞれ近称, 中称, 遠称である. たとえば,

- (24) 我 个 书 在 箇里, 没 在 尔里.  
私 Part. 本 にある ここ Neg. がある そこ  
[私の本がここにある. そこにはない.]  
(我的书在这儿, 不在那儿.)

- (25) 今日 学校 米里 闹热 得 很.  
今日 学校 あそこ にぎやか Part. とても  
[今日学校のあそこの辺はとても賑やかだ.]  
(今天学校那儿很热闹.)

### 3.3 方式を表す指示代名詞

“箇嘎 ku<sup>53</sup> ka<sup>21</sup>”, “尔嘎 η<sup>53</sup> ka<sup>21</sup>”, “米嘎 mei<sup>53</sup> ka<sup>21</sup>” は方法や手段を表す代名詞である. 動詞, 形容詞を修飾することもできれば (例26), 単独で主語 (例27) や述語 (例28) になることもできる.

- (26) “山” 是 箇嘎 写, 没是 尔嘎 写.  
山 である このように 書く Neg. そのように 書く  
[“山” の字はこう書くべきだ. そう書くべきではない.]  
(“山” 是这样写, 不是那样写.)

- (27) 箇嘎 比 米嘎 要 划得来.  
このように より あのように ~はず お得  
[このようにするのはあのようにするのよりお得だ.]  
(这样比那样划的来.)

- (28) 米生 就 箇嘎.  
それでは ~なら~ このように

[それではこうしましょう.]

(那就这样.)

### 3.4 程度を表す指示代名詞

“箇”, “尔”, “米”, さらに指示疑問詞“哪”(ど~)が“一”と組み合わせ, “箇一 ku<sup>55</sup> i<sup>5</sup>” (こんなに), “尔一 ɲ<sup>55</sup> i<sup>5</sup>” (そんなに), “米一 mei<sup>55</sup> i<sup>5</sup>” (あんなに), “哪一 na<sup>55</sup> i<sup>5</sup>” (なんて)の形となり, 程度の甚だしさを表す.

(29) 箇个 妹子家 是 哪个 屋里 个 啊? 箇一 逗爱.

この女の子である だれ 家 Part. Mod. こんなに かわいい

[この女の子は誰の家の子だ? こんなにかわいい.]

(这小女孩是谁家的? 这么可爱.)

(30) 小人崽 看 倒 大人 行 刮, 尔一 哭 啊.

子供 見る Comp. 大人 去る Asp. そんなに 泣く Mod.

[子供は大人がその場を去ったことを見たら, めちゃくちゃ泣いた.]

(小孩儿看到大人走了, 那么哭得伤心啊.)

(31) 今日 井水 米一 [ts<sup>h</sup>i13] 啊.

今日 井戸水 あんなに 冷たい Mod.

[今日の井戸水がとても冷たい.]

(今天的井水很冰.)

(32) 腊肉 炒 萝卜, 哪一 香 啊.

燻製のお肉 いためる 大根 なんて 香りがいい Mod.

[燻製のお肉と大根の炒め物, なんていい香りだ.]

(腊肉炒萝卜, 多么香啊.)

(33) 莫看 其人 没 大, 哪一 吃得 啊.

~けれども 彼 人 Neg. 大きい なんて 食べられる Mod.

[彼は体が小さいが, たくさん食べられる.]

(别看他人小, 多能吃啊.)

### 3.5 様態を表す指示代名詞

“箇様”，“尔様”，“米様”は様子や状態を表す代名詞である。音声融合や鼻音韻尾脱落などの音韻変化の結果，次のような単音節の形式としてもよく使われる。

箇様  $ku^{55} iaŋ^5 \Rightarrow kye^{55}$

尔様  $\eta^{55} iaŋ^5 \Rightarrow \eta\bar{a}^{55}$

米様  $mei^{55} iaŋ^5 \Rightarrow m\bar{a}^{55}$

“箇様”，“尔様”，“米様”は単独で名詞を修飾することができるが，助詞“个”を伴った形で名詞を修飾することもできる。

- (34) 其 是 箇様 (个) 小人崽, 我 没 想到.  
 彼 である このような Part. こども 私 Neg. 思いつく  
 [彼はそんなこどもなんて全然思いつかなかった.]  
 (他是那样的小孩儿, 我没想到)

- (35) 你 千决 莫 讲 尔様 (个) 话.  
 あなた 絶対 するな 言う そんな Part. 話し  
 [絶対そのように言わないで.]  
 (你千万别说那样的话.)

- (36) 米様 (个) 人, 你 劳 没要 朝 其.  
 あのような Part. 人 あなた すこしも する必要がない かまう 彼  
 [あんな人なんて, かまう必要が全然ない.]  
 (那样的人, 你完全没有必要理他.)

### 3.6 時間を表す指示代名詞

時間を表す指示代名詞は“箇”，“尔”，“米”の後ろに“会崽”（頃）がつくと，時間を表す代名詞になる。それぞれが「今頃」，「その頃」，「あの頃」の意味を表す。

- (37) 明日 箇会崽, 你 怕 到 刮 邵阳 哩.  
あした 今頃 きみ おそらく 着く Asp. 邵陽 Mod.  
[あしたの今頃には, きみはおそらく邵陽に着いただろう.]  
(明天的这时候, 你恐怕已经到邵阳了.)
- (38) 米会崽, 大肆 下 没得 钱.  
あの頃 みんな みな 持たない お金  
[あの頃, みんなお金を持っていなかった.]  
(那时候, 大家都没钱.)

### 3.7 指示代名詞の特殊な用法

“米”もしくは“米生”は「それでは, ~」の意味を表す接続詞として働くこともある。その場合, “米”, “米生”の後ろに短いポーズが置かれる。近称の“箇”と中称の“尔”はこのような用法を持たない。

- (39) 没得 时间 哩 啊. 米, 莫 吃 饭 哩.  
ない 時間 Mod. Mod. それでは するな 食べる ご飯 Mod.  
[時間がないね, それじゃ, ご飯を食べないで.]  
(没时间了啊, 那, 别吃饭了.)
- (40) 你 不 晓得 做, 米生, 担 我 做 嘞.  
あなた Neg. わかる する それでは Prep. 私 する Mod.  
[あなたができない, それじゃ, 私に任せて.]  
(你不会做, 让我来.)

## 4. 疑問代名詞

蔡橋方言の疑問代名詞は次表のようなものがある。

表3 蔡橋方言の疑問代名詞

問う対象		蔡橋方言	北京語	日本語
人間	属性	哪个 nɑ <sup>55</sup> kɔ <sup>5</sup>	谁	誰
	選択		哪个	どれ, どの
事物	属性	么 mɔ <sup>53</sup> 么箇 mɔ <sup>53</sup> kɔ <sup>21</sup>	什么	なに, どんな
	選択	哪个 nɑ <sup>55</sup> kɔ <sup>5</sup>	哪个	どれ, どの
場所		哪里 nɑ <sup>53</sup> li <sup>21</sup> 么箇当 mɔ <sup>53</sup> kɔ <sup>21</sup>	哪儿, 哪里	どこ
時間		好久 xəu <sup>53</sup> tɕy <sup>53</sup> 哪会崽 nɑ <sup>55</sup> uei <sup>5</sup> tɕa <sup>21</sup>	什么时候 / 哪会儿	いつ
様態		哪样个 nɑ <sup>55</sup> iɑŋ <sup>5</sup> ki <sup>21</sup>	哪样的	どのよう
程度		好 vəu <sup>53</sup>	多	どれぐらい
数量		几 tɕi <sup>53</sup> 好多 xəu <sup>53</sup> tɕɔ <sup>55</sup>	几 / 多少	いくつ どれぐらい
方法		何 vɔ <sup>11</sup> 何嘎 vɔ <sup>11</sup> ka <sup>21</sup>	怎么	どのように
原因		何 vɔ <sup>11</sup> 何嘎 vɔ <sup>11</sup> ka <sup>21</sup> 做么箇 tɕɔ <sup>13</sup> mɔ <sup>53</sup> kɔ <sup>21</sup>	怎么 / 为什么	なぜ

#### 4.1 人を問う疑問代名詞

蔡橋方言では、属性を問う場合も、複数の人・物から選択を求める場合も、疑問代名詞“哪个 nɑ<sup>55</sup> kɔ<sup>5</sup>”が使われている。これに対し、北京語の“哪个”は選択指定の用法しか持たず、属性を問う用法を持っていない。

(41) A: 张三 刚刚 来 刮.

张三 先ほど 来る Asp.

[張三が先ほど来た.]

(张三刚才来了.)

B: 张三 是 哪个?

张三 である どれ

[張三は誰だ?]

( \* 张三是哪个? → 正: 张三是谁? )

- (42) 李四 同 张三, 你 觉得 哪个 好?  
 李四 と 張三 あなた 思う どれ 良い  
 [李四と張三では, どっちが良いと思う?]  
 (李四和张三, 你觉得哪个 (= 谁) 好?)

## 4.2 事物を問う疑問代名詞

蔡橋方言では, 事物を問う疑問代名詞として“么 mu<sup>53</sup>”, “么箇 mu<sup>53</sup> ku<sup>21</sup>”, “哪个 na<sup>55</sup> ko<sup>5</sup>”が使われている.“么”と“么箇”はほぼ同じ意味(なに, どんな)であり, 名詞修飾語だけではなく, 主語, 目的語にもなれる. 周辺の湘語方言で語尾を伴わず使える“么”があまり見られない(卢小群2007: 146-150)点から, 蔡橋方言における単音節の疑問代名詞“么”は非常に特徴的であると言える. そして, “么(箇)”と“哪个”の違いは次のとおりである.“么(箇)”は事物の属性について質問する場合に使われる. それに対して, “哪个”は複数の事物から選択の指定を要求する場合に使われる.

- (43) 你 去 买 么=么箇?  
 あなた 行く 買う 何  
 [君は何を買いに行く?]  
 (你去买什么?)
- (44) a. 米 田 里 栽 起 个 是 么箇=么?  
 あの 畑 中 植える Asp. Part. である 何  
 [あそこの畑の中に植えてあるのは何だ?]  
 (那地里种着的是什么?)
- b. \*米里田里栽起个是哪个?
- (45) a. 箇个大 个 同 箇个小 个, 你 吃 哪个?  
 この 大きい Part. と この 小さい Part. あなた 食べる どれ  
 [こちらの大きいのとこちらの小さいのは, あなたがどれを食べるか?]

(这个大的和这个小的, 你吃哪个?)

b. \*箇个大个同箇个小个, 你吃么箇?

また, 少量の事物を問う“哪滴 na<sup>55</sup> ti<sup>5</sup>” (どれら) もある.

- (46) 箇滴 是 你 个, 哪滴 是 我 个?  
 これら である あなた Part. どれら である 私 Part.  
 [これらはあなたなのですが, どれらが私のですか?]  
 (这些是你的, 哪些是我的?)

### 4.3 場所を問う疑問代名詞

場所を尋ねる場合の疑問代名詞は“哪里 na<sup>53</sup> li<sup>21</sup>”, “么箇当 mu<sup>53</sup> ku<sup>21</sup> taŋ<sup>35</sup>” の2つがある. 両者はほぼ同じ意味用法を持っている.

- (47) 你 在 哪里 (=么箇当) 住?  
 あなた に どこ 住む  
 [あなたはどこに住んでいる?]  
 (你在哪儿 (=什么地方) 住?)

ただし, “么箇当”は場所を問う専用の疑問代名詞であるのに対して, “哪里”は反語文を構成することもできる. 反語文は疑問文の形式を用いているが, 答えを求めず, 話者の意志, 主張を強める文である. 反語文の形式と意味は正反対であり, 肯定形式は否定を表し, 否定形式は肯定を表す. たとえば, 以下の二文は話し手が「文中の事柄(彼を知っていること, あなたにお金を借りたこと)は事実ではない」という主張を相手に強く訴える反語文である. 反語文における“哪里”は“么箇当”に置き換えることができない.

- (48) 我 哪里 认得 其?  
 私 どこ 知っている 彼  
 [私は彼を知っているわけがないだろう?]  
 (我哪儿认识他?)

- (49) 我 哪里 借 起 你 钱 着?  
 私 どこ 借りる Asp. あなた お金 Mod.  
 [私はあなたにお金を借りたわけがないだろう?]  
 (我哪儿借你钱了?)

#### 4.4 時間を問う疑問代名詞

時間を問う疑問代名詞には“好久 xəu<sup>53</sup> tcy<sup>53</sup>”と“哪会崽 na<sup>55</sup> yuei<sup>5</sup> tsə<sup>21</sup>”の2つがある。両者は時間を問う代名詞としてはほぼ同じ意味である。

- (50) 你 好久 (= 哪会崽) 来?  
 あなた いつ 来る  
 [あなたはいつ来る?]  
 (你什么时候来?)

ただし、“哪会崽”は疑問代名詞専用であるのに対して、“好久”は反語文(例51, 例52参照)の用法を兼用している。

- (51) 我 好久 认得 其?  
 私 いつ 知っている 彼  
 [私は彼を知っているわけがないだろう?]  
 (我怎么会认识他?)
- (52) 我 好久 借 起 你 钱 着?  
 私 いつ 借りる Asp. あなた お金 Mod.  
 [私はあなたにお金を借りたわけがないだろう?]  
 (我什么时候借你的钱了?)

“好久”は疑問代名詞やの場合、ストレスが“久”の上に置かれる(例53)。一方、反語用法の場合、ストレスが“好”の上に置かれる(例54)。

- (53) [疑問]  
 你 好'久' 行?

あなた いつ 行く

[あなたはいつ行く?]

(你什么时候走?)

(54) [反語]

我 在 簡里, 好'久 行 刮 哩?

私 ~にいる ここ いつ 行く Asp. Mod.

[私はここにいる. どこにも行っていない]

(我在这儿, 什么时候走了?)

反語を表す“好久”は前述した反語用法をもつ“哪里”(4.3参照)に置き換えられても, 意味が変わらない.

#### 4.5 様態を問う疑問代名詞

様態を問う場合, 疑問代名詞“哪样个 na<sup>55</sup> ian<sup>5</sup> ki<sup>21</sup>”(どのよう)が使われている.

(55) 米 件 衣衫 是 哪样个?

あの 枚 服 である どのよう

[あの洋服はどのようなものか.]

(那件衣服是哪样的?)

(56) 你 喜欢 哪样个 口味?

あなた 好きだ どのよう 味

[どのような味付けが好きですか.]

(你喜欢哪样的味道?)

#### 4.6 数量を問う疑問代名詞

“好多 xəu<sup>53</sup> tu<sup>55</sup>”(どれぐらい), “几 ti<sup>53</sup>”(いくつ)は数量を問う疑問代名詞であり, それぞれが北京語の“多少”“几”に相当する.

(57) 你 还 借 其 好多 钱?

あなた まだ 借りる かれ どれぐらい お金

[あなたはまだ彼からいくら借りている?]

(你还借他多少钱?)

(58) 你 有 几 弟兄?

あなた ある いくつ 兄弟

[あなたは何人兄弟ですか?]

(你有几个兄弟姐妹?)

#### 4.7 程度を問う疑問代名詞

“好  $vəu^{53}$ ” を “多 (多い), 重 (重たい), 深 (深い)” などプラスの方向の意味をもつ単音節形容詞や一部の動詞句と組み合わせて程度を問う疑問代名詞 (どれぐらい, どれだけ) となる. 北京語の “多……” がこれに相当する機能をもっている.

(59) 箇 只 猪 有 好重?

この 頭 豚 ある どれぐらいの重さ

[この豚はどれぐらいの重さですか.]

(这头猪有多重?)

(60) 你 有 好 喜欢 米 电影?

あなた ある どれぐらい 好きだ あの 映画

[あなたはあの映画をどれぐらい好きですか.]

(你有多喜欢那电影?)

#### 4.8 方法を問う疑問代名詞

蔡橋方言では, 動作, 行為の方法を尋ねる場合, 疑問代名詞 “何  $vəu^{11}$ ”, “何嘎  $vəu^{11} ka^{21}$ ” が使われる. “何” は疑問詞であり, “何嘎” は “何” に接尾辞 “嘎” が付いた形である.

(61) 你 准备 何 = 何嘎 去?

あなた ~するつもり どうやって 行く

[あなたはどうやって行くつもりか?]

(你准备怎么去?)

(62) 箇 只 歌 何 = 何嘎 唱?

この 曲 歌 どうやって 歌う

[この歌はどう歌う?]

(这首歌怎么唱?)

#### 4.9 原因を問う疑問代名詞

蔡橋方言では、原因を問う場合、“何 vo<sup>11</sup>”, “何嘎 vo<sup>11</sup> ka<sup>21</sup>” もしくは“做么箇 tu<sup>35</sup> mo<sup>53</sup> ku<sup>21</sup>”を使う。“何”, “何嘎”は疑問詞であるが“做么箇”は動詞“做”(する)と疑問詞“么(箇)”(何)から構成された動詞句である。

“何”は4.2で述べた“么”と同様に単音節でも使える。これに対し、殆どの湘語方言における疑問代名詞は単音節で使えず、必ず量詞などを接尾辞として伴わねばならない(卢小群2007: 151)。従って、原因を問う“何”のような単音節の疑問代名詞も非常に特徴的であると言える。

(63) 你 何 明日 去? (=何嘎/做么(箇)你明日去?)

あなた なぜ あした 行く

[あなたはなぜ明日に行く?]

(你怎么明天去?)

(64) 你 昨日 何 没 来? (=何个/做么(箇)你昨日没来?)

あなた 昨日 なぜ Neg. 来る

[あなたは昨日どうして来なかった?]

(你昨天怎么没来?)

“何”は以上のように、方法、原因を尋ねる疑問代名詞を兼用している。ただし、方法を問う“何”は動詞の直前に置かねばならない(例61, 例62参照)が、それに対して、原因、理由を問う“何”は時間詞、否定副詞の前に

置かれる（例63，例64参照）。

## 5. おわりに

以上は蔡橋方言の人称代名詞，指示代名詞，疑問代名詞の様々な用法を述べてきた。主に次のような特徴を観察することができた。蔡橋方言の人称代名詞はいずれも上声調であり，また調音位置の特徴から，それらの音声形式は湘語の中で最も古い層に属している。指示代名詞は近称，中称，遠称の三分法体系であり，北京語の指示代名詞の体系（近称と遠称の二分法）とは異なっている。また，中称の指示代名詞の音声形式は対称代名詞と全く同じである。これは両者が同一語源に由来する可能性を示唆するものである。さらに，疑問代名詞については“么”や“何”のような接尾辞を持たず単音節で使える疑問詞は特徴的だと考える。

### 参考文献

- 鲍厚星（1989）「湖南邵阳方言音系」，『方言』。
- 鲍厚星・陈晖（2005）「湘语的分区（稿）」，『方言』第3期。
- 鲍厚星（2006）『湘方言概要』，湖南师范大学出版社。
- 储泽祥（1998）『邵阳方言研究』，湖南教育出版社。
- 侯精一（2002）『现代汉语方言概论』，上海教育出版社。
- 李如龙（2001）『汉语方言的比较研究』，商务印书馆。
- 李如龙（2007）『汉语方言学（第二版）』，高等教育出版社。
- 卢小群（2007）『湘语语法研究』，中央民族大学出版社。
- 罗昕如（2006）『湘方言词汇研究』，湖南师范大学出版社。
- 邵阳县志编纂委员会编（1993）『邵阳县志』，社会科学文献出版社出版。
- 邵阳县志编纂委员会编（2008）『邵阳县志（1978-2002）』，湖南人民出版社。
- 邵阳县人民政府・中共邵陽县委（2006）『邵陽県統計年鑑・2006』。
- 王振宇（2010）『湘語蔡橋方言の研究』，好文出版。
- 詹伯慧主编（1991）『汉语方言及方言调查』，湖北教育出版社。
- 张则顺（2006）「论湖南武冈市区方言的语法特点」，『邵阳学院学报（社会科学版）』第5卷

- 赵元任 (1979) 『汉语口语语法』, 商务印书馆.  
伍雲姬 (2009) 『湖南方言的代词』, 湖南师范大学出版社.  
张惠英 (1997) 「汉语方言代词研究」, 『方言』 2卷, 89

本研究は JSPS 研究費19K00582の助成を受けたものです.